

近畿大学大学院 学生員 ○鎌田 晃嘉

近畿大学理工学部 正 員 三星 昭宏

阪神高速道路公団 正 員 柘植 章英

1. はじめに

わが国は世界でもまれにみる高齢化社会に突入しつつある。このことを考えると、複雑な交通網と高密度な自動車交通において、今後高齢者が自動車の活発な利用増加が予測される中、安全に快適な運転環境を整えていく必要があると思われる。また高齢化と並んで、女性の社会進出は生活を多様化し、いま以上に外出時に車を利用する機会の増加が、今後の社会を特徴づける大きな要因の一つになると思われる。このことは、年々増加する運転免許保有率からもあきらかである。

従来の道路を「通行するだけの空間」という発想を転換して、都市高速道路を都市機能と一体的・複合的に整備する思想が表れてきていることから、新しい整備の中に高齢者・女性ドライバーのニーズを反映させていかなければならない。そこで本研究は、平成 3年12月14日（土）に阪神高速道路を利用するドライバーを対象としたアンケート調査の中から、高齢者・女性の運転環境に影響を与えるであろう「道路付属施設」と、これまでの常識にとらわれない「パーキングに設置を希望する施設」のデータを使い、数量化理論Ⅲ類分析により、高齢者・女性ドライバーを中心に内在する因子を抽出し、今後の都市高速道路施設整備の方向性を探るものである。

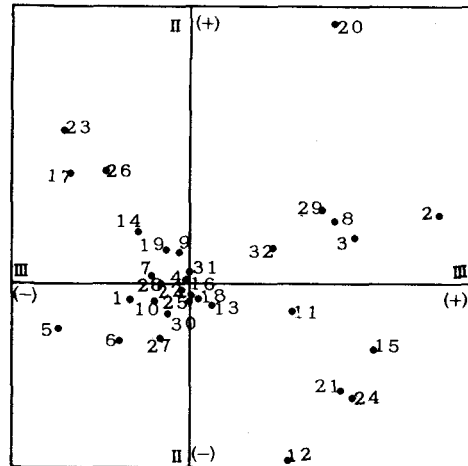
2. 道路付属施設に対する利用者の意識構造

道路付属施設の評価に関する質問項目を数量化理論Ⅲ類分析した結果を散布図にし、各因子軸を次のように解釈した（図-1、Ⅰ軸の散布図は省略）。

【第Ⅰ軸】 プラス側のカテゴリーは「車線幅が広い」「文字情報板が見にくい」などがあり、マイナス側のカテゴリーは「車線幅は普通」「文字情報板は普通」などが位置していることから、プラス側は回答に対する明瞭さが表れ、マイナス側は回答に対するあいまいさを表している。このことからⅠ軸は『回答の態度軸』であると考えられる。また「50歳以上」と「女性」は中心の近くに位置しており、高齢者・女性の特徴をあらわす軸ではない。

【第Ⅱ軸】 プラス側のカテゴリーは「行き先案内板が分かりにくい」「夜間照明が暗い」などで、マイナス側は「行き先案内板が分かりやすい」「車線幅が広い」などが位置しており、プラス側は道路付属施設に対する不満を表し、マイナス側は満足を表しているようである。このことからⅡ軸は『道路付属施設に対する不満軸』であると考えられる。またこの軸も「50歳以上」と「女性」が中心の近くに位置している。

【第Ⅲ軸】 Ⅲ軸に関しては、プラス側に「女性」「29歳以下」「阪神高速道路を月1,2回程度の利用」があり、マイナス側に「男性」「50歳以上」「阪神高速道路を1日1回以上の利用」が位置している。このことからⅢ軸は『運転経験・利用頻度軸』である



凡 例

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1: 男性 | 18: 文字情報板を常に見る |
| 2: 女性 | 19: 文字情報板をときどき見る |
| 3: 29歳以下 | 20: 文字情報板を見ない |
| 4: 30-49歳 | 21: 文字情報板は見やすい |
| 5: 50歳以上 | 22: 文字情報板は普通 |
| 6: 阪神高速の利用が1日1回以上 | 23: 文字情報板は見にくい |
| 7: 阪神高速の利用が1,2回程度 | 24: 行き先案内板は分かりやすい |
| 8: 阪神高速の利用が1,2回程度 | 25: 行き先案内板は普通 |
| 9: 防音壁・側壁に騒音を感じる | 26: 行き先案内板は分かりにくい |
| 10: 防音壁・側壁に冷たさを感じる | 27: 道路情報ラジオがよく聞く |
| 11: 何も感じない | 28: 道路情報ラジオは時々聞く |
| 12: 車線幅が広い | 29: 道路情報ラジオは時々聞かない |
| 13: 車線幅は普通 | 30: 規制標識板は常に見る |
| 14: 車線幅が狭い | 31: 規制標識板は時々見る |
| 15: 夜間照明が明るい | 32: 規制標識板は見ない |
| 16: 夜間照明は普通 | |
| 17: 夜間照明が暗い | |

図-1 道路付属施設に関する散布図（Ⅱ-Ⅲ軸）

と考えられる。また「50歳以上」と「女性」は、この軸の両極に位置している。

以上の結果、女性・若年層・利用頻度の少ないドライバーは、「道路情報ラジオを聞かない」「規制標識板を見ない」ように、道路付属施設を十分有効に利用していないと思われる。また、50歳以上・男性・利用頻度の多いドライバーは、「文字情報板が見にくい」「夜間照明が暗い」「行き先案内板が分かりにくい」ように、道路付属施設を利用しているものの、問題を抱えて運転をしていると思われる。

3. パーキングに設置を希望する施設の意識構造

パーキングに設置を希望する施設の評価に関する質問項目を数量化理論Ⅲ類分析した結果を散布図にし、各因子軸を次のように解釈した(図-2、Ⅰ軸の散布図は省略)。

【第Ⅰ軸】 プラス側は「29歳以下」、マイナス側は「50歳以上」が両極に位置していることから、Ⅰ軸は『年齢軸』であると解釈される。

【第Ⅱ軸】 プラス側は「女性」「阪神高速道路を月1、2回程度の利用」があり、マイナス側に「男性」「阪神高速道路を1日1回以上の利用」が両極に位置していることから、Ⅱ軸は『性別・利用頻度軸』であると解釈される。

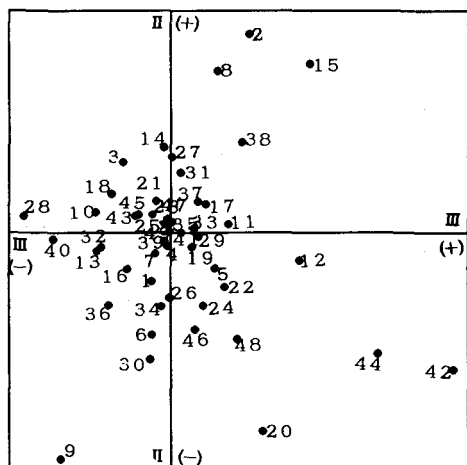
【第Ⅲ軸】 プラス側には「郵便局」「銀行」などがあり、マイナス側には「展望台」「遊歩道」などが両極に位していることからⅢ軸は『業務・遊び軸』を示すと解釈できる。

全体的に、「パーキングをとときどき利用する」「パーキングを減らしてほしい」が『年齢軸』のマイナス側に位置し、施設の設置に否定的な意見がマイナス側に片寄っていることから、高齢になるにしたがってパーキングの必要性を認めていないようである。「パーキングがある事を知らない」「パーキングをほとんど利用しない」が『年齢軸』『性別・利用頻度軸』のプラス側に位置し、「現金自動支払機」「コンビニ」「ファーストフード」などの『若者・女性志向』意見がプラス側にグループを形成している。

4. おわりに

今回の分析を以下のようにまとめる。

- ① 高齢層で交通以外の機能をあまり重視していない結果となった。
 - ② 50歳以上の利用者で道路付属施設を利用しているが、表示板等に対して問題を抱えながら運転している。
 - ③ 女性は道路付属施設を有効に利用していない。
- ①のような結果となったが来世紀には高齢者となる、現在中年層以下の利用者の意見は、ライフスタイルの変化等により、通行機能以外の時代のニーズにあった付加的機能を考えていく上で貴重な意見と思われる。
- 今後の課題として、②の「50歳以上」で問題としていることが、ドライバー自身の身体的問題なのか、構造上の問題であるのかを明らかにし、今後の都市高速道路の施設整備をする際の基礎的資料としたい。また③より阪神高速道路をあまり利用しないドライバーに対する道路付属施設のP、Rなどをしていく必要がある。
- 最後に調査面などで御協力をいただいた阪神高速道路公団の方々に深く感謝の意を表す。



凡 例

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1: 男性 | 24: 書店 (ほしい) |
| 2: 女性 | 25: 書店 (無回答) |
| 3: 29歳まで | 26: ガソリンスタンド (ほしい) |
| 4: 30-49歳 | 27: ガソリンスタンド (無回答) |
| 5: 50歳以上 | 28: 展望台 (ほしい) |
| 6: 阪神高速の利用が1日1回以上 | 29: 展望台 (無回答) |
| 7: 阪神高速の利用が週1、2回程度 | 30: 仮眠施設 (ほしい) |
| 8: 阪神高速の利用が月1、2回程度 | 31: 仮眠施設 (無回答) |
| 9: パーキングをよく利用する | 32: ファミリーレストラン (ほしい) |
| 10: パーキングをとときどき利用する | 33: ファミリーレストラン (無回答) |
| 11: パーキングをほとんど利用しない | 34: 専門レストラン (ほしい) |
| 12: パーキングは今のままでいい | 35: 専門レストラン (無回答) |
| 13: パーキングを増やしてほしい | 36: 食べ物などの自動販売機 (ほしい) |
| 14: パーキングを減らしてほしい | 37: 食べ物などの自動販売機 (無回答) |
| 15: パーキングがある事を知らない | 38: おむつの換える場所 (ほしい) |
| 16: コンビニ (ほしい) | 39: おむつの換える場所 (無回答) |
| 17: コンビニ (無回答) | 40: 遊歩道 (ほしい) |
| 18: ファーストフード (ほしい) | 41: 遊歩道 (無回答) |
| 19: ファーストフード (無回答) | 42: 郵便局 (ほしい) |
| 20: コピー・ファックス (ほしい) | 43: 郵便局 (無回答) |
| 21: コピー・ファックス (無回答) | 44: 銀行 (ほしい) |
| 22: 現金自動支払機 (ほしい) | 45: 銀行 (無回答) |
| 23: 現金自動支払機 (無回答) | 46: 理髪店・美容院 (ほしい) |
| | 47: 理髪店・美容院 (無回答) |
| | 48: 風呂・温泉、サウナ (ほしい) |
| | 49: 風呂・温泉、サウナ (無回答) |

図-2 パーキングに設置を希望する施設に関する散布図 (Ⅱ-Ⅲ軸)